

エスニック地理学とフィールドワーク

山下 清海

I. フィールドワークの重要性

2

エスニック地理学研究の困難性

- 研究対象がエスニック集団(外国人, 異民族)
集団の社会, 文化の理解までに長期の時間を要する
相互理解の困難性
コミュニケーション(言語), 警戒心
- 統計データの不足
→フィールドワークの重要
聞き取り調査
景観・土地利用調査
→地図化(地理学の「武器」)

3

比較考察の重要性

- 比較考察→法則性の発見
- 比較考察→新たな研究テーマの発見
グローバル, ローカルな問題

※池袋チャイナタウン

↓

「日本最初のニューチャイナタウン」

4

II. 海外のフィールドワークの事例

1. 中国僑郷(華僑の故郷)のフィールドワーク

- 「僑郷」=移民母村の研究
→地理学の利点(総合的考察)を発揮できる
- 僑郷の比較考察
 - 1) 福建省福清市
 - 2) 浙江省温州市郊外, 青田県
 - 3) 東北三省(遼寧・吉林・黒竜江省)

6



7

1) 福建省福清市



在日華人の主要な僑郷

8



福清市における日本渡航経験者への聞き取り調査

福建省福清市



不法残留者からの聞き取り

2) 浙江省温州市郊外, 青田県



在日華人の
伝統的僑郷

↓
ヨーロッパの新華僑の
送出地域

9



青田県人民政府僑務弁公室
青田県帰国華僑聯合会

外国語学校
(鶴鷹外語培訓部)

意大利, 西班牙



青田の農村部

3) 東北三省(遼寧・吉林・黒竜江省)

旧満州
↓
日本との関係が深い

- ・日本語教育が盛ん
- ・東北地方出身の在日新華僑の増加
- ・朝鮮族が多い

➢ ハルビン市方正県 (黒竜江省)
満蒙開拓団, 中国残留孤児
→ 中国人花嫁の出身地

➢ 延辺朝鮮族自治州 (吉林省)
中朝国境

ハルビン市方正県

中国残留婦人

中国帰国者の実家 (方正県農村部)

中国帰国者実家 (方正県農村部)

犬鍋料理

中国僑郷のフィールドワーク

➤ カウンタパートの功罪

「ゲリラ的調査」

➤ 在日中国人研究者との共同研究

19

2. イタリアのチャイナタウンのフィールドワーク



2010年11月調査

ミラノ

プラート
(フィレンツェの衛星都市)

ローマ

20

ローマのチャイナタウン



プラートのチャイナタウン



22

ミラノのチャイナタウン



中国人がイタリアで
“made in Italy”を製造